

平成 27 年度 PTSD 対策専門研修事業

C. 大規模災害対策コース（精神保健医療関係者） 募集要項

平成 27 年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金による PTSD 対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催致します。

本研修は、自然災害等の大規模災害時にトラウマに対するこころのケアに対応できる、精神医療保健福祉業務に携わる人材を確保するために実施されます。東日本大震災での経験を踏まえ、被災者のこころのケアに対する専門的な知識を習得し、さらに実際の現場での問題点等についてお伝えしていきます。

また、WHO 等の国際機関が開発した「サイコロジカル・ファーストエイド（心理的応急処理：PFA）」の指針に従って、小グループに分かれ、ロールプレイ、コミュニケーションスキル訓練、シナリオに基づいた討論などを織り交ぜて、実際の対応能力の向上を目指します。PFA は災害だけではなく、犯罪被害、事故などのトラウマ被害者に対しても実施できる、汎用性の高いスキルです。（本研修では成人版と子ども版の PFA のグループを用意します。過去に PFA 研修を受講された方は別のグループに振り分けます。）

この機会を積極的に活用されて、災害に備えるとともに、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
災害時こころの情報支援センター センター長 金 吉晴

1. 目的

大規模災害時の地域精神保健医療対応に関する専門知識の習得に関する研修。

及び、災害時の被災者への初期対応に関する地域精神保健医療対応に関する「サイコロジカル・ファーストエイド（心理的応急処理：PFA）」の講義、ロールプレイ、コミュニケーションスキル、シナリオに基づいた討論などを通じて、対応の基本方針を理解し、基本技能を習得する。

2. 対象者

自然災害、甚大事故、テロ等、大規模災害時に実際に地域でのこころのケアへの対応にあたる可能性のある精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。

3. 研修日時・場所

平成 28 年 2 月 15 日（月）～2 月 16 日（火） 1 日目 9 時～17 時半・2 日目 9 時 40 分～17 時
※1 日目と 2 日目の開始・終了時間が異なっておりますのでご注意ください。

国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟（〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1）

4. 講義内容

講師：（講義順、敬称略）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

大沼 麻実（国立精神・神経医療研究センター）

大滝 涼子（国立精神・神経医療研究センター）

前田 正治（福島県立医科大学）

松本 和紀（東北大学大学院）

林 みづ穂（仙台市精神保健福祉総合センター）

重村 淳（防衛医科大学校）

他 P F A 認定指導者 若干名

時間割り：（別紙参照）

5. 定員 75 名

6. 受講料 なし

7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターの HP から「研修・セミナー一覧」 (<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>) へとお進みいただき、「PTSD対策専門研修 C. 大規模災害対策コース（精神医療関係者）」の PDF をご覧いただきますと申し込みページへのリンクがございます。



または右の 2 次元バーコードより、申し込みページへアクセスできます。

【注：推薦状について】

ご参加にあたっては、受講決定通知後 1 週間以内に、職場の上司による職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（形式自由）の送付が必要となります。 Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。なお、お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。

推薦状の送り先は、下記問い合わせ先です。（推薦状の最終締切 2 月 7 日（日）当日消印有効）

※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。

また、メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

※ 応募フォームに入力後 1 週間経っても返信メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

8. 受講願書受付期間

平成 28 年 1 月 8 日（金）～平成 28 年 1 月 31 日（日）

（途中で定員に達した場合は締め切らせていただきます。）

9. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

10. その他

（1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできないことを予めご承知おきください。

（2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。

（3）宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。

（4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。

（5）後日、受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令市に提出致します。

（6）当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。

11. 問い合わせ先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター PTSD 研修担当（丸山）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

※ お問い合わせはメールでお願いいたします。

また、メールでの件名は、「C.大規模災害対策コース（精神医療関係者）」としてください。

平成27年度 「こころの健康づくり対策」事業
PTSD 対策 専門 研修
 C.大規模災害対策コース（精神医療関係者）
 於：国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟1階バーサナルホール1

<時間割り> ※1日目と2日目の開始・終了時間が異なっておりますので、ご注意ください。

日付	時間	講師	テーマ
一日目 2月15日 (月)	9:00	<開 講>	
	1 限目 (60分) (9:10~10:10)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	災害時の精神医療総論
	2 限目 (130分) (10:20~12:30)	金 吉晴・大沼 麻実・大滝 涼子 他 〔国立精神・神経医療研究センター〕	災害時の PFA (心理的応急処理： サイコロジカル・ファーストエイド)
	12:30~13:40	<休 憩>	
	3 限目 (230分) (13:40~17:30)	金 吉晴・大沼 麻実・大滝 涼子 他 〔国立精神・神経医療研究センター〕	災害時の PFA (心理的応急処理： サイコロジカル・ファーストエイド)
	17:30	<第一日目終了>	
二日目 2月16日 (火)	1 限目 (80分) (9:40~11:00)	前田 正治 〔福島県立医科大学〕	原子力災害への対応
	2 限目 (80分) (11:10~12:30)	松本 和紀 〔東北大学大学院〕	災害時の急性期対応 ～被災地の立場から
	12:30~13:40	<休 憩>	
	3 限目 (80分) (13:40~15:00)	林 みづ穂 〔仙台市精神保健福祉総合センター〕	子どもへの対応
	4 限目 (80分) (15:10~16:30)	重村 淳 〔防衛医科大学校〕	支援者と惨事ストレス
	16:30~17:00	<質 疑 応 答、 修 了 証 書 の 授 与>	
	17:00	<閉 講>	

※2月15日2・3限目 グループワーク時の場所：ユニバーサルホール1・多目的室・セミナールーム

グループワーク中の休憩については、各室講師が適宜入れますのでご了承ください。

国立精神・神経医療研究センターへのアクセス

<所在地>

〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1

<交通>

西武新宿線拝島行または西武遊園地行にて「萩山駅」南口 徒歩 7 分

JR 中央線国分寺駅乗換え、西武多摩湖線「萩山駅」徒歩 7 分

JR 武蔵野線「新小平駅」徒歩 10 分



尚、当日の急な欠席などのご連絡は、会場ではなく下記にお願い致します。

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター

直通 TEL 042-346-3528

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
教育研修棟へのご案内

